

2025. 7. 2

北九州市教職員組合にゅうす



第34回 市教組定期大会、開催される！NO.3

今大会で論議されたものです。

松田代議員からの質問

- ① 今回の改正給特法は、今までとちがう処遇のあり方がクローズアップされていますが、市教組として問題点をどのように捉え、今後どのように運動へとつないでいこうとしているのかを聞きたい。
- ② 北九州市教委は、不登校対策として「学びの多様化学校」を再来年開設とあります。議案にも注視していくとあります。この「学びの多様化学校」とはどのような教育施策ととらえているかを聞かせてほしい。



田中書記長の答弁

- ① 今回の給特法の改正は、1%ずつ上げていくだけでは根本的な解決になっていないが、ただ時間外在校時間や持ち授業時数の削減、義務標準法の改定を付則に盛り込むことができたのは、1歩前進である。新たな職(主務教諭)の設置についても、市教委としっかりと交渉をしていく。業務量が増えないこと、他の職の給与を下げないことが大事。今後も日教組や県教協とともに、引き続き業務削減・定数改善・給特法の廃止を求めてとりくんでいきます。
- ② 『学びの多様化学校』の開校の趣旨としては、だれ一人取り残さない学びの保障ということで、不登校の子どもたちにとっての新しい学びの場としての選択肢になるように、開校を目指している。授業時間を減らして登校時間を遅らせたり、子どもの関心に沿った授業がすすめていく。ただ、現在の学校から完全に切り離してもいいのか。一つの学校ですべての不登校の児童生徒に対応していけるのか。保護者の経済的負担等はどうなのかなど問題点はあると思われるが、まだ執行部でもこれについては議論していないので、今後動向を見ながら話していきたいと思います。

宮崎代議員からの質問

- 本年度の青年部のとりくみをお聞きしたい。



原口青年部長の答弁

- 昨年度、常任委員体制を確立。青年部の活動が組織拡大につながっていない。今年度の目標は組織拡大。夏のバーベキュー大会、いちご狩り、今年度はスイーツビュッフェなども計画したい。多くの人に参加してもらったが、組合活動についてよく知らせていくことができなかったのでは。今年度はもっと発信していきたい。



市教職員組合 定期大会



【議長】古本代議員と神野代議員



【議運】龍代議員と友田代議員



「緑の山河」指揮・川原代議員

わからないこと・困ったことがあったら…

何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

